

岸井隆幸先生 プロフィール

分 野	都市計画
現職名	日本大学 名誉教授
アドバイス できる分野	都市計画・市街地整備・都市交通計画
経歴等	1953 年 兵庫県神戸市生まれ 1975 年 東京大学工学部都市工学科卒業 1977 年 東京大学大学院修士課程（都市工学専攻）修了 同 年 建設省入省 1992 年 建設省を退職し、日本大学理工学部土木工学科専任講師 （同年東京大学より学位授与） 1995 年 同 助教授 1998 年 同 教授（2018 年に退職、2018-2022 年は特任教授） 2017 年 （一財）計量計画研究所 代表理事、現在に至る 2022 年 日本大学 名誉教授 現在に至る
活動実績	（学会活動など） （公社）日本都市計画学会元会長、東京都景観審議会前会長、神奈川県都市計画審議会前会長、川崎市都市計画審議会前会長、千代田区都市計画審議会会長、越谷市まちの整備に関する審査会会長、同都市計画審議会委員、所沢市景観審議会前会長、（公社）土木学会元理事、（公財）国際交通安全学会（IATSS）理事、ACUUS（国際地下空間研究機関連合）理事、国土交通省交通政策審議会元臨時委員、同社会資本整備審議会元臨時委員、（独法）都市再生機構事業評価監視委員会委員長、（公財）都市計画協会評議員、（一財）都市みらい推進機構評議員、（公社）まちづくり区画整理協会専門参与、（公財）都市づくりパブリックデザインセンター理事長、（一財）国土計画協会評議員、（一財）日本開発構想研究所評議員、（一財）日本みち研究所理事、（一社）日本地下鉄協会理事、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会理事長 など （主な著書） 「明日の都市づくり：その実践的ビジョン」、慶應義塾大学出版会（2002/共著）、 「新・都市計画マニュアル」都市計画学会編（2003/共著）、「首都圏の広域行政」東京都編（2003/共著）、「ビジュアル建築入門 10 建築と都市」彰国社（2003/共著）、「みち 創り・使い・暮らす」技報堂出版（2007/共著）、「人口減少時代の都市計画」学芸出版（2011/共著）、「駐車場からのまちづくり」学芸出版（2012/共著）、「東京 150 プロジェクト」新建築（2015/編著）、「Transit Oriented “Development & Management” a&u（2019/編著）、「東京の都市づくり通史」（2019 年、編纂委員長）など
ホームページ	https://www.ibs.or.jp/
先生から一言	少し周りに気を使うことによって街は大きく変わります。 景観は「街の質の表象」だと思います。